

デジタル人材育成に挑む
「ザイナス―IT専門大学校」初代校長

後藤 洋介さん (39)

学校法人
ザイナスアカデミー



ひと

大分市府内町でザイナスアカデミーが運営する同校の初代校長に4月から就任した。デジタル技術を身に付け、地場企業の課題解決につなげることができる人材の育成が目標。2024年に新設する「ビジネスIT科」の1期生受け入れに向けて、準備を進める。

市内でIT企業を経営し、即戦力となるデジタル人材の必要性を痛感してきた。「新型コロナウイルス禍でIT化の重要性が認識さ

先端技術活用し課題解決

れた。ただ、専門知識を持つ人は少なく、先端技術を導入しても活用できていない企業が多い。教育のスタートアップ企業を興したつもりで取り組みたい」と意気込む。同校では現役のシステムエンジニアやデザイナーを講師に起用し、現場で使われている最新の技術や考え方を学べる環境を用意する。実際に手を動かすことも重視。近隣の飲食店や事業者の課題を聞き取り、話し合いながら解決策を導き出してアプリケーションを制作するなど、具体的な成果を生み出すカリキュラムを考えている。

大分市出身。大学卒業後、県内のIT企業勤務を経て、11年に起業した。20年度には事業者のデジタル化を県などが支援する事業「DX OITA」の総合プロデューサーを務めた。

ゲーム好きで人気ソフト「ゼルダの伝説」の最新作に夢中になっている。休日は妻との外食が楽しみ。大分市在住。(鈴木幸一郎)